

施策(小)評価シート

1 基本情報

年度	21	施策名(小)	観光の振興	担当部課名
政策名	にぎわいと活気のあるまちづくり			建設経済部産業振興課
施策名(大)	産業振興			
施策名(中)	商業・サービス業・観光			
目的	<p>既存観光資源の保全と充実をはかるとともに、相生湾を活用した拠点づくりなど、観光・レクリエーション資源の整備をすすめる。</p> <p>ペーロン護岸については、対岸の活用を含めて、ペーロン祭をはじめ、海上スポーツ大会、コンサートの開催など各種イベントを実施するとともに、白龍城、野瀬地区、万葉の岬などとの連携をはかり、相生湾の観光・レクリエーション利用を促進する。</p> <p>ペーロン祭、もみじまつりなど各種イベントの活用をはかる。</p>			

2 評価指標

指標名	単位	実績値			目標
		19年度	20年度	21年度	22年度
観光客数	人	663,000	660,000	670,000	700,000
相生ペーロン祭観客数(再掲)	人	130,000	125,000	90,000	120,000
羅漢の里もみじまつり観客数(再掲)	人	17,000	10,000	10,000	10,000

3 施策に対する投入資源

投入資源	単位	19年度	20年度	21年度	22年度
		事業費	千円	33,200	30,086
人件費	千円	20,621	19,759	23,087	23,298
合計	千円	53,821	49,845	51,235	52,143

4 施策評価

	評価判定	判定理由及び課題等
①目標の達成状況	◎ ◎ 概ね順調に推移している ○ 一定程度進展している △ 少しは進展している ▲ 進展していない	ペーロン祭を中心とした各種イベントを実施し、既存観光資源の保全と充実を図れた。
②社会情勢の反映・有効性	◎ ◎ 有効に対応できている ○ 情報把握に努めている △ あまり対応できていない ▲ 有効に対応できていない	ペーロン祭、もみじまつり、かきまつりについて市民ニーズに応え、事業の拡大・縮小を行い幅広い観光資源の活用ができた。
③構成事務事業の妥当性	◎ ◎ 効率的な構成である ○ 改善が必要な事業がある(1事業) △ 改善が必要な事業がある(複数) ▲ 構成自体に問題がある	効率的な構成であると考える。
④業務方法の効率性	◎ ◎ 効率的に進めている ○ 改善等の余地が一部ある △ 改善等の余地が大きい ▲ 抜本的な改善等が必要である	概ね効率的な運営ができたが、事業の準備や事務処理について、職員に依存する傾向であり、事業によっては負担が大きい。
⑤施策の総合評価	A A 継続 B 改善 C 再構築 D 見直し・縮減	相生市内の観光資源を利用し、多くの事業が展開できたが、まちの駅推進事業については、更なる充実を図る必要がある。

5 施策の推進に向けた今後の対応

既存事務事業及び新規事業の方向性	観光協会と連携を図り、効果的な手法により新規事業の展開、また新たな観光資源の構築などに努める。
------------------	---

6 構成事務事業

NO	事務事業名 事業開始年度	指標名 (単位)			投入資源(千円)		妥当性
					事業費	人件費	
		20年度実績	21年度実績	22年度目標	20年度	20年度	
					21年度	21年度	
			22年度	22年度			
1	<u>道の駅管理運営事業</u> 平成9年度	道の駅来場者数 人			5,410	1,295	4
		412,229	404,810	400,000	5,281	1,121	
2	<u>観光振興事業</u> -	観光客数 人			2,323	872	4
		660,000	670,000	700,000	2,299	874	
3	<u>相生かきまつり補助事業</u> 平成16年度	かきまつり観客数 人			500	3,242	4
		12,000	15,000	15,000	500	4,832	
4	<u>ペーロン海館管理事業</u> 平成9年度	ペーロン海館利用者数 人			2,208	957	4
		10,220	10,120	10,000	2,400	792	
5	<u>相生ペーロン振興事業</u> 平成11年度	体験乗船参加者数 人			600	1,549	5
		1,480	2,441	2,500	500	1,534	
6	<u>相生ペーロン祭事業</u> -	ペーロン祭観客数 人			15,745	5,782	5
		125,000	90,000	120,000	13,368	5,656	
7	<u>まちの駅推進事業</u> 平成19年度	まちの駅加盟店数 店			300	1,126	3
		20	19	20	300	1,121	
8	<u>羅漢の里もみじまつり事業</u> -	もみじまつり観客数 人			3,000	4,936	4
		10,000	10,000	10,000	2,500	4,832	
9	<u>相生名物創出事業</u> 平成21年度	名物料理試作品数 個			0	0	4
		-	8	10	500	1,204	
10	<u>中学生ペーロン大会推進事業</u> 平成21年度	中学生参加者数 人			0	0	5
		-	291	270	500	1,121	
11					0	0	
					0	0	
12					0	0	
					0	0	

第三者評価委員会意見

基本的な方向性については、進展していると評価できるので、現状に満足することなく、目標を大きく持って取り組んでいただきたい。
 今後は、経済的な観点からの事業検証や宣伝PRの効果的手法の検討により、新たな取り組みへと進んでいただきたい。
 事務事業における三大祭(ペーロン祭・もみじまつり・かきまつり)については、他都市のイベントの予算よりも少ない経費でこれだけの集客ができるのであれば問題ないとする。